

第143回

一般社団法人 日本脳神経外科学会 関東支部学術集会

会期：2020年12月12日（土）

現地開催とweb開催を併用したハイブリット形式

●現地には、座長・演者（共著者1名まで可）のみでご来場下さい。

場所：ベルサール新宿グランドコンファレンスセンター〔Web併催〕

〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー5F
TEL：03-3362-4792

会長：秋元 治朗（総合病院 厚生中央病院 脳神経外科）

<http://jns.umin.ac.jp/meeting/branch/kt143>




◆アクセス

丸の内線「西新宿駅」1番出口徒歩3分（ルートは裏頁を参照）

大江戸線「都庁前駅」A5出口徒歩8分

JR線・小田急線・京王線「新宿駅」西口徒歩13分

西新宿駅 1番出口 (丸ノ内線) ルート

※地図上の  印は、写真の方向を示しています。
※2020年 2月現在



改札を出てすぐ左へ。
1番出口から地上へ上がります。



地上へ出たらすぐ右へ。
JR新宿駅を背にしてゆるい下り坂の青梅街道を進みます。



250mほど進んだ右手が、住友不動産新宿グランドタワーです。



ベルサール新宿グランドコンファ
レンスセンター(会議室) 到着。



バンクA 5~13F行きエレベーター
で5Fへ。



コンファレンスセンター(5F)へ
は、建物内のエレベーターを利用
してください。

◆受付開始時間

9：00～

※現地には、座長・演者（共著者1名まで可）のみご来場下さい。

・お願い：感染防止対策のためご来場される先生方はマスクをご着用ください。

◆第143回ホームページ：<http://jns.umin.ac.jp/meeting/branch/kt143>

◆学会参加費：2,000円（当日会場で現金にてお支払いください）

脳神経外科学会会員証カードによるクレジット登録が可能です。

発表の有無にかかわらず、参加費（2,000円）をお支払いいただいた場合には、学会参加単位1単位が付与されます。

演者、座長以外の方で学会参加単位を希望される場合は、第143回ホームページの「参加単位・発表実績の付与について」に記載されている内容をご確認ください。

◆ライブ配信（Zoom）／定員500名【12/12（土）】：第143回ホームページをご確認ください。

◆オンデマンド配信【12/25（金）～1/13（水）】：第143回ホームページをご確認ください。

◆演者の方へ

・発表時間：口演5分、討論3分

・発表形式：プロジェクター1面

・ご発表データはできるだけご自分のPCでお持ちください。USBメモリでも可能ですが、動画をご使用の場合およびMacintoshをご使用の場合は、必ずご自身のPCをお持ち下さい。ご発表データはWindowsのPowerPointで再生可能な形式として、ファイル名は「演題番号 お名前」として下さい。

・プロジェクターとの接続は、ミニD-SUB15ピン端子及びHDMI端子となります。これ以外の外部モニタ出力端子の場合（Macintoshや一部のWindows）は、各自で変換アダプタをご準備下さい。

◆webセミナー 12：05～13：05

※脳神経外科診療領域講習は行いません。

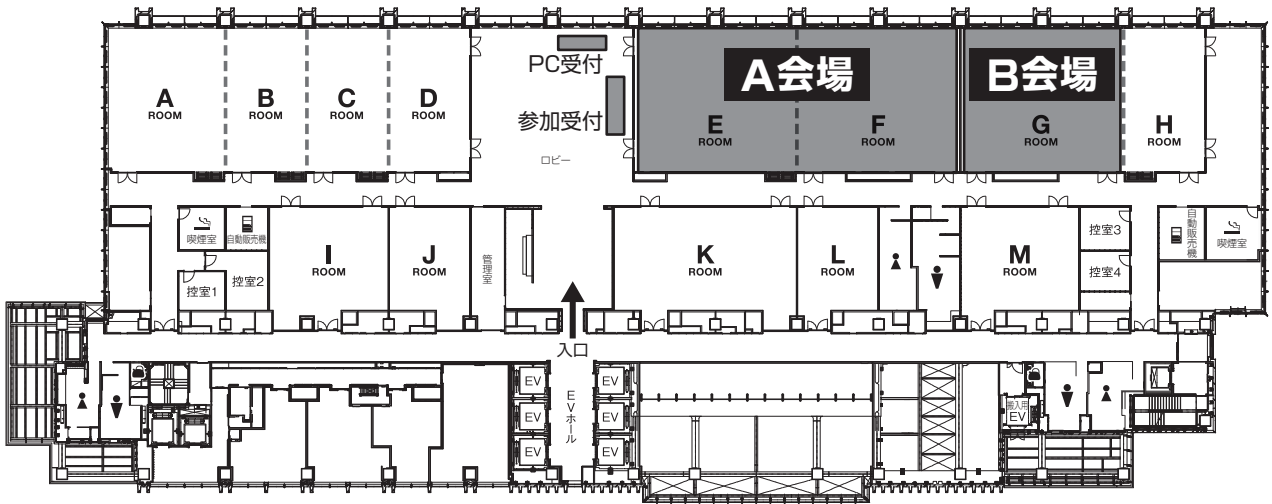
◆支部理事会 15：00～16：00 web開催

役員の先生方にご出席をよろしくお願いいたします。

◆安全講習、FD講習はございません。

一般社団法人日本脳神経外科学会ホームページ（<http://jns.umin.ac.jp/meeting/branch/kt143>）より、プログラムと抄録集がダウンロードできます。

5F フロアマップ



第143回 一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会
日 程 表

	A会場 (room E・F) 5F	B会場 (room G) 5F
9:00	9:00～ 参加受付・PC 受付	
9:25	9:25～開会挨拶	
9:30	9:30～10:20 A-1-1～A-1-6 良性脳腫瘍・内視鏡 座長：中島 伸幸	9:30～10:20 B-1-1～B-1-6 血管外科 座長：堤 将輝
10:00	10:20～11:10 A-2-1～A-2-6 グリオーマ 座長：深見真二郎	10:20～11:05 B-2-1～B-2-5 血管内治療 座長：橋本 孝朗
11:00	11:10～12:00 A-3-1～A-3-6 悪性脳腫瘍・脱髄 座長：秋元 治朗	11:05～11:50 B-3-1～B-3-5 血管解離 座長：斎田 晃彦
12:00		
13:00	12:05～13:05 Web セミナー1 座長：河野 道宏 共催：カールツァイスメディテック株式会社	12:05～13:05 Web セミナー2 座長：秋元 治朗 共催：第一三共株式会社
14:00	13:10～14:00 A-4-1～A-4-6 病態 座長：神保 洋之	13:05～13:55 B-4-1～B-4-6 外傷・小児 座長：大坪 豊
15:00	14:00～14:45 A-5-1～A-5-5 脊髄 座長：橋本 亮	13:55～14:40 B-5-1～B-5-5 感染・炎症 座長：高橋 恵
16:00	14:45～ 閉会挨拶	14:40～15:05 B-6-1～B-6-3 てんかん・機能 座長：須永 茂樹
17:00	15:00～16:00 支部理事会 (Web 開催)	

A会場 room E・F (5F)

■開会挨拶

9:25~

会長：秋元 治朗 (厚生中央病院 脳神経外科)

■A1：良性脳腫瘍・内視鏡

9:30~10:20

座長：中島 伸幸 (東京医科大学脳神経外科)

- A-1-1 顔面痙攣で発症した聴神経鞘腫を摘出し、責任血管を顔面神経から剥離した事で顔面痙攣が改善した一例
横浜医療センター脳神経外科 石川 駿
- A-1-2 内耳道近傍へ還流する静脈を伴った聴神経腫瘍の一例 ~発生学的考察~
千葉大学医学部脳神経外科 伊藤 将人
- A-1-3 Holocord syrinx を伴う前庭神経鞘腫の1例
順天堂大学医学部附属順天堂医院 泉 響介
- A-1-4 Bloom 症候群の診断に至ったメッケル腔腫瘍の1例
聖マリアンナ医科大学脳神経外科 日高 岳
- A-1-5 神経内視鏡により嚢胞開放術を行った症候性松果体腫瘍の一例
済生会横浜市南部病院脳神経外科 松崎 遼
- A-1-6 経鼻開頭同時併用手術が有用であった異所性下垂体腺腫の一例
群馬大学医学部脳神経外科 板橋悠太郎

■A2：グリオーマ

10:20~11:10

座長：深見真二郎 (東京医科大学脳神経外科)

- A-2-1 透明中隔に生じた myxoid glioneuronal tumor, PDGFRA p.K385-mutant の一例
東京大学医学部脳神経外科 藤井 源太
- A-2-2 骨融解像を示したテント上退形成性上衣腫の1例
順天堂大学医学部附属浦安病院脳神経外科 高木 悠輝
- A-2-3 悪性化を伴った oligodendroglioma の再発症例の検討
東京女子医科大学脳神経外科 町田 亘
- A-2-4 妊娠中に増大し、自然縮小した再発神経膠腫の一例
日本医科大学千葉北総病院脳神経センター 大村 朋子
- A-2-5 当院で経験した Epithelioid glioblastoma の一例
埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科 江原 拓郎
- A-2-6 神経膠腫におけるベバシズマブ投与後の脳虚血性合併症
東京医科歯科大学脳神経外科 野田真利子

■A3：悪性脳腫瘍・脱髄

11：10～12：00

座長：秋元 治朗（厚生中央病院脳神経外科）

-
- | | | | |
|-------|--|----------------|-------|
| A-3-1 | 脳炎や変性疾患との鑑別が困難であった T 細胞性大脳リンパ腫症の 1 例 | 慶應義塾大学医学部脳神経外科 | 久保 創 |
| A-3-2 | 鑑別及び治療法の決定に難渋した急性脱髄症の一例 | 東京医科大学脳神経外科 | 川又 吾朗 |
| A-3-3 | R-MPV 療法後に COVID-19肺炎を発症した中枢神経系原発悪性リンパ腫の 1 例 | 日本大学医学部脳神経外科 | 西原 琢人 |
| A-3-4 | 小脳異形成を背景に発生した成人髄芽腫の 1 例 | 北里大学医学部脳神経外科 | 豊田茉莉子 |
| A-3-5 | 診断に苦慮した側頭骨 Ewing 肉腫の一例 | 杏林大学医学部脳神経外科 | 清矢 陽右 |
| A-3-6 | 多発性脳転移を来した悪性胸膜中皮腫の一例 | 東京北医療センター | 佐野 貴志 |

■Web セミナー 1

12：05～13：05

座長：河野 道宏（東京医科大学脳神経外科）

-
- | | | | |
|------|----------------------------------|----------------------|------|
| WS-1 | Robotics と integration を用いた顕微鏡手術 | 虎の門病院 脳神経外科 | 原 貴行 |
| | | 共催：カールツァイスメディテック株式会社 | |

■A4：病態

13：10～14：00

座長：神保 洋之（東京医科大学八王子医療センター脳神経外科）

-
- | | | | |
|-------|--|-----------------|-------|
| A-4-1 | 耳出血から判明した内頸動脈錐体部瘤破裂の一例 | 横須賀共済病院脳神経外科 | 土屋 雄介 |
| A-4-2 | 皮質下出血を繰り返した可逆性脳血管攣縮症候群の 1 例 | 東京警察病院脳神経外科 | 川村 晋司 |
| A-4-3 | 内腸骨動脈瘤切迫破裂による DIC に併発した脳出血の 1 例 | 済生会横浜市東部病院脳神経外科 | 岩間 隆史 |
| A-4-4 | ヘパリン起因性血小板減少症に非外傷性急性硬膜下血腫が続発した一例 | さいたま市立病院脳神経外科 | 宮内 翼 |
| A-4-5 | bipedicle flap を用いて頭蓋形成術を施行した一例 | 都立広尾病院 脳神経外科 | 宇藤 優 |
| A-4-6 | 心源性塞栓症に対し AMPA (α -アミノ-3-ヒドロキシ-5-メソオキサゾール-4-プロピオン酸) 受容体拮抗薬投与による梗塞巣拡大抑制 | 千葉徳洲会病院脳神経外科 | 内田 賢一 |

■A5：脊髄

14：00～14：45

座長：橋本 亮（厚生中央病院脳神経外科）

- A-5-1 頸髄症で発症した多発性孤立性線維腫の一例
東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座(大森) 渡邊 陽
- A-5-2 鼠径部痛で発症した脊髄 glomus AVM の一例
山梨大学医学部脳神経外科 馬場 夏未
- A-5-3 出血発症の頭蓋頸椎移行部硬膜動静脈瘻の2例の検討
海老名総合病院脳神経外科 堀 貴洋
- A-5-4 キアリ I 型奇形に対する大後頭孔減圧術後に急性水頭症を発症した1例
東京都立小児総合医療センター脳神経外科 氏川 彩
- A-5-5 治療後の癒着性くも膜炎による脊髄空洞症が頸椎症により再増悪した1例
土浦協同病院脳神経外科 室田 裕大

■閉会挨拶

14：45～

会長：秋元 治朗（厚生中央病院脳神経外科）

■支部理事会（Web 開催）

15：00～16：00

B会場 room G (5F)

■B1：血管外科

9：30～10：20

座長：堤 将輝（東京医科大学脳神経外科）

- B-1-1 Unfused/Twig-like Middle Cerebral Artery に合併した破裂動脈瘤により脳出血を生じた1例
筑波大学附属病院 渡辺 憲幸
- B-1-2 大型血栓化中大脳動脈瘤による多発脳塞栓症に対して STA-MCA バイパス併用
クリッピング術を行った一例
防衛医科大学校脳神経外科 佐藤 翔
- B-1-3 STA-MCA bypass に対して術中 ICG 定量測定を行った3例の検討
東京医科大学茨城医療センター脳神経外科 高橋 賢伍
- B-1-4 High flow bypass に使用した Vein graft が閉塞後、瘤化した一例。
昭和大学江東豊洲病院脳神経外科 光樂 泰信
- B-1-5 A3-A3 bypass が不適な前大脳動脈病変に対する血行再建術のバリエーション
東京女子医科大学附属八千代医療センター脳神経外科 田中優貴子
- B-1-6 PICA を含む解離性病変に対するトラッピング術に伴う血行再建に
STA-PICA 吻合術を用いた2例
医療法人財団健貢会 総合東京病院脳神経外科 酒井 淳

■B2：血管内治療

10：20～11：05

座長：橋本 孝朗（東京医科大学脳神経外科）

- B-2-1 未破裂脳動脈瘤—Coil first 施設における clipping 症例の検討—
社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院脳神経外科 都築 伸介
- B-2-2 内頸動脈—遺残原始三叉神経動脈分岐部未破裂脳動脈瘤に対して、
コイル塞栓術を施行した1例
順天堂大学医学部附属練馬病院脳神経外科 牧野 健作
- B-2-3 頸動脈ステント CASPER の初期成績
医療法人財団健貢会 総合東京病院脳神経外科 吉田 浩貴
- B-2-4 新規ステント CASPER のマーカー視認性向上への検討
日本医科大学脳神経外科 由井 奏子
- B-2-5 対側外転神経麻痺で発症した海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻の1例
筑波記念病院脳神経外科 塚田 篤志

■B3：血管解離

11：05～11：50

座長：斎田 晃彦（東京医科大学茨城医療センター脳神経外科）

- B-3-1 椎骨動脈解離によるくも膜下出血と脳出血が同時に発症した1例
三郷中央総合病院脳神経外科 小此木信一
- B-3-2 重複椎骨動脈に併発した解離性椎骨動脈瘤破裂の1手術例
日本大学医学部脳神経外科 岸 匡蔵

- B-3-3 頭痛で発症した若年性中大脳動脈解離性動脈瘤の一例
埼玉県立循環器・呼吸器病センター脳神経センター 櫻田 冨馨
- B-3-4 妊娠中に発症した重症くも膜下出血の一例
日本赤十字社医療センター脳神経外科 洪 碩佑
- B-3-5 妊娠中期にクモ膜下出血で発症した、後大脳動脈末梢部解離の一例
総合病院厚生中央病院脳神経外科 齋藤 佑樹

■Web セミナー 2

12:05~13:05

座長：秋元 治朗（厚生中央病院脳神経外科）

- WS-2 脳卒中とてんかん～高齢化社会を考えて～
東京医科大学八王子医療センター 脳神経外科 須永 茂樹
共催：第一三共株式会社

■B4：外傷・小児

13:05~13:55

座長：大坪 豊（東京都立大塚病院脳神経外科）

- B-4-1 上矢状静脈洞損傷による両側急性硬膜外血腫の一例
東京品川病院脳神経外科 吉田 卓史
- B-4-2 スポーツ現場での再受傷により開頭術を行なった急性硬膜下血腫の一例
東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科 平元 侑
- B-4-3 慢性硬膜下血腫術後に生じた感染性硬膜下血腫の一例
東京医科大学茨城医療センター脳神経外科 小野寺 翔
- B-4-4 出生時 MRI を行っていた小児破裂 AVM の一例
東京女子医科大学東医療センター脳神経外科 大淵 英徳
- B-4-5 小児 giant cavernous malformation に対して摘出を施行した 2 例報告
埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科 竹ノ谷直樹
- B-4-6 duplication of falx cerebelli を有する Chiari-I 奇形の 1 例
都立大塚病院 脳神経外科学分野 菊田 朗

■B5：感染・炎症

13:55~14:40

座長：高橋 恵（東京医科大学医療の質・安全管理学）

- B-5-1 細菌性脳膿瘍の治療方針と治療成績
埼玉医科大学病院脳神経外科 平田 幸子
- B-5-2 転帰の異なるメトロニダゾール脳症の 2 例
国立国際医療研究センター病院 脳神経外科 鬼久保雄太
- B-5-3 頭蓋内 germinoma に全身性 sarcoidosis を合併した一例
北里大学脳神経外科 百武 佑理
- B-5-4 吸収性ゼラチンスポンジ留置後に生じた Granuloma の 1 例
自治医科大学脳神経外科 殖木 洋平

B-5-5 コラーゲンマトリックス使用後の頭蓋形成に難渋した一例
東京医療センター脳神経外科 佐柳 太一

■B6：てんかん・機能

14：40～15：05

座長：須永 茂樹（東京医科大学八王子医療センター脳神経外科）

B-6-1 脳卒中後てんかんに対し行った迷走神経刺激術が有効であった一例
東京医科大学八王子医療センター脳神経外科 大貫 浩幸

B-6-2 異なる機序で発症した舌咽神経痛と三叉神経痛の合併の1例
横浜医療センター脳神経外科 長嶋 薫

B-6-3 脳腫瘍の定位生検術において術中造影 CT が有用であった一例
虎の門病院脳神経外科 神田 朋樹

WS-1 Robotics と integration を用いた顕微鏡手術

虎の門病院 脳神経外科 原 貴行

手術顕微鏡に関する最近の進歩として、Robotics の導入と他の手術周辺機器との integration が挙げられる。具体的には手術顕微鏡の支持アームに robotics 機能を持たせることにより、位置情報の記憶やフリーハンドでの視軸変更などが可能となった。またナビゲーションシステムや術中 CT、アンギオ撮影装置と統合 (integration) することにより、術中撮影した画像情報をナビゲーションのみならず、顕微鏡の視野内まで持ち込めるようになった (三位一体手術)。具体的には脳動静脈奇形 (AVM) の手術に際して術中血管撮影で得られた残存 feeder を顕微鏡の視野内に表示させることで同定が容易になったり、術中造影 CT で残存腫瘍が認められた場合にナビゲーションを通じて視野内に同部位を表示させながら容易に到達、摘出できるようになっている。症例を通して具体的な使用方法を提示したい。

WS-2 脳卒中とてんかん ～高齢化社会を考えて～

東京医科大学八王子医療センター 脳神経外科 須永茂樹

てんかんは全ての年齢で発症し、神経系疾患の中で最も発症頻度が多い疾患である。本邦では、人口100人のうち1人にみられる。内閣府の統計で65歳以上の人口は、2042年に約3900万人でピークを迎えるが、その後も高齢化率は上昇を続けるため、高齢者てんかん患者が増加する状況である。

高齢者てんかんの初回発作後の再発率は、60～90%であり、てんかん重積率は、若年成人の3～10倍であるとの報告が見られる。高齢者てんかん発症の主原因は脳卒中で、脳神経外科医を初めとする診療医は、必ず診療し得る疾病である。近年、脳卒中後てんかんの発症を予測しやすくするために、発症のリスク因子をスコア化した脳梗塞でのSeLECTスコアや脳出血におけるCAVEスコアが報告されたことで、臨床医はてんかん診療を身近に感じる事が可能になった。今回、症例提示した脳波所見、画像所見等から診断と治療について検討を加える。

協 賛 一 覧

旭化成メディカル株式会社
インテグラジャパン株式会社
エーザイ株式会社
小野薬品工業株式会社
カグラメディカル株式会社
株式会社カネカメディックス
カールツァイスメディテック株式会社
厚生中央病院
株式会社サンワケミカ
CSL ベーリング株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
第一三共株式会社
武田薬品工業株式会社
中外製薬株式会社
帝人ヘルスケア株式会社
日本化薬株式会社
日本ストライカー株式会社
日本メドトロニック株式会社
ノーベルファーマ株式会社
バクスター株式会社
株式会社フジタ医科器械
三鷹光器株式会社
村中医療器株式会社
Meiji Seika ファルマ株式会社
株式会社メディカルユーアンドエイ
株式会社八神製作所
ユーシービージャパン株式会社
ユフ精器株式会社
ライカマイクロシステムズ株式会社

(50音順)

(2020年11月24日現在)

第143回一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会を開催するにあたり、上記企業よりご協賛、ご支援を賜りました。この場をお借りして深謝申し上げます。ご協賛、ご支援誠にありがとうございます。

第143回一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会会長 秋元 治朗

第143回一般社団法人 日本脳神経外科学会 関東支部学術集会 プログラム集

発行日	2020年11月30日
事務局	東京医科大学脳神経外科学分野 担当：深見 真二郎 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1 TEL: 03-3342-6111 (内線5773) FAX: 03-3340-4285 E-mail: jnskanto143-office@umin.ac.jp
運営事務局	株式会社ドウ・コンベンション 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23-5F TEL: 03-5289-7717 FAX: 03-5289-8117 E-mail: jnskanto143-office@umin.ac.jp